

議 事 録

名 称	令和2年度第1回深川市総合教育会議
開催日時	令和2年12月22日(火) 開会 午後2時59分/閉会 午後4時00分
場 所	深川市役所 市議会第1委員会室
議 題	1. 開会 2. 市長あいさつ 3. 議題 (1) 二学期制(二期制)について (2) 学校における新型コロナウイルス感染症対応について (3) 令和3年度教育予算について(意見) 4. その他
出席委員	山下市長 吉村教育長 宮田教育委員 響田教育委員 倉本教育委員 阿部教育委員
欠席委員	なし
説明員	荒井教育部長 伊藤学務課長 佐藤学務課主幹 外山生涯学習スポーツ課長 久保田生涯学習スポーツ課主幹
事務局	三浦企画総務部長 西塚企画総務部次長 佐藤企画財政課長 山崎企画係長

会議の概要(発言の趣旨)	
発言者	議題・発言・結果等
三浦部長	ただいまから令和2年度第1回深川市総合教育会議を開催します。 私は事務局を担当しております、企画総務部長の三浦と申します。どうぞよろしくお願ひします。 議事に入るまでの間、進行役を努めさせていただきます。 それでは、最初に山下市長よりご挨拶をお願いします。
山下市長	師走の中旬を過ぎまして、大変お忙しい時期にも関わらずご出席を賜りまして、深川市の総合教育会議を開催できますことを大変うれしく思っております。 総合教育会議は、深川市にとりましても教育の大きな方針を議論する大切な場であると理解しております。 毎年、この時期に開催しておりますが、今後予算編成でありますとか大きな市の行事がございます。それらへの反映なども考えるとタイムリーな時期の会合ということになってございます。今日は活発にご意見を賜りますようお願いいたしまして、簡単ですが冒頭の挨拶とさせていただきます。
三浦部長	それではこの後、「深川市総合教育会議運営要綱」によりまして、山下市長が議長として進行させていただきます。 市長、よろしくお願ひいたします。
山下市長	去年は「学力向上の取り組みについて」というテーマでご議論賜りました。 今回は、お手元の次第のとおり「二学期制」と「学校における新型コロナウイルス感染症対応」、そして「令和3年度教育予算」の3つについて議論していただきたいと思ひます。 それでは次第の順に従って、はじめに「二学期制について」説明してください。

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
学務課	<p>それでは議題の「(1) 二学期制について」説明させていただきます。</p> <p>二学期制とは、過去私たちが授業を受けていた一年間を3つの学期に分けるのではなく、おおむね9月までの前期と10月以降の後期の2つの学期に分ける制度です。</p> <p>二学期制は、2002年度（平成14年度）に始まった「学校の完全週5日制」により、土曜日分の授業時数確保を目的に、各学校で二学期制が取り入れられました。</p> <p>文科省の調査によりますと、平成30年度における二学期制を導入している小中学校の割合は、小学校は19.4%、中学校は18.6%にとどまっております。</p> <p>今年度から、小学校では新しい学習指導要領が実施され、授業時数確保に加え、先生の働き方改革の観点より、先生の負担も抑えなければならないことから、改めて二学期制の導入に注目されている状況でございます。</p> <p>資料の中段に記載している二学期制は、深川中学校の現状で前期110日、後期99日。10月第2火曜日が後期の始業式となっております。</p> <p>深川市の現状といたしましては、平成29年度から深川中学校が先行して二学期制を導入し、令和3年度からは一巳中学校においても導入を予定しており、市内の中学校2校が統一して二学期制となる予定です。</p> <p>また、小学校の動向といたしましては、北新小学校及び音江小学校において、令和3年度より二学期制を導入する予定でございます。</p> <p>次のページをお開きください。それでは、二学期制におけるメリットとデメリットでございますが、始めにメリットでございます。</p> <p>一点目、始業式・終業式が一回ずつ減るため、終業式等の儀式を実施する時間が減り、学習時間を確保できる。</p> <p>二点目、前期・後期という半期ごとという長期に渡って評価できる。</p> <p>三点目、教員と子供が向き合う時間やゆとりが確保できる。</p> <p>前期・後期と二学期制にすることで、約100日間という長期に渡って学習することによりまして、それぞれの児童生徒の学習状況を長期的な視野で把握することができ、適正な評価を判断できることが見込まれるものでございます。</p> <p>また、夏休み・冬休み前は、しっかりと児童生徒を見守る必要がございますが、三学期制では夏休み・冬休み前は期末テスト結果に基づき、評定作業にいそまなければならない時期でございます。この問題点においても児童生徒の評定は、9月中旬から下旬にかけての実施となりますので児童生徒へ配慮がしやすくなるものでございます。</p> <p>以上、二学期制の導入に向けてのメリットを述べさせていただきました。</p> <p>次にデメリットでございます。</p> <p>一点目、評価する機会が少なくなるため、保護者が児童生徒の状況を把握しづらいこと。</p> <p>そのことから、二点目、保護者の理解を得ることが重要です。</p> <p>やはり、保護者としましては夏休み・冬休み前には学校から、一学期なり二学期の評価、子どもが頑張っ、前年や前の学期から伸びたところ、逆に下がったことにより克服しなければならない点、そして学校での様子を確認したいものです。</p> <p>したがって、保護者への丁寧な説明が必要であり、理解していただけるかが重要となるものでございます。</p> <p>また、二学期制を導入する際の留意点の一つとしまして、前期と後期の区切りに休業日設けるのか。仮に設けるのであれば、三学期制の小学校との調整が必要となってきます。</p> <p>以上のとおり、二学期制の制度説明、本市の状況及び二学期制のメリット・デメリット等の説明とさせていただきます。</p>
山下市長	<p>それでは、今説明がありました「二学期制について」各教育委員からコメントをお願いしたいと思います。</p> <p>まず宮田委員さんからお願いします。</p>
宮田委員	<p>二学期制につきましては、現在、深川中学校が平成29年度より実施をしております。</p> <p>先生方のお話を伺いますと、二学期制の方がスムーズに移行でき、なおかつ子供たちにも先生方にも両方に時間的な余裕が生まれて、子供たちの評価もしっかりできるというお話がありました。</p> <p>また、前期・後期に分かれますから、ちょうど子供たちの生徒会活動も学校と同様のスケ</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>ジュールで進んでいく。子供たちと学校のスケジュールが同期化できてスムーズに進んでいるようであります。</p> <p>結果として、二学期制は非常に良い方向に進んでいるのではないかと考えておりますし、今後、色々な説明を介して積極的に導入をしていくべきではなかろうかと思っております。</p> <p>なお、今後の留意点としては、保護者へしっかりと説明と十分な理解を図ったスムーズな移行が望ましいと思います。</p> <p>また、現在、二学期制を導入しているのは深川中学校ですが、次年度は音江小学校も導入するというので、小・中が同じスケジュールの中で進むことが望ましいかと思っておりますし、次年度は一巳中、北新小も二学期制となりますので同じスケジュールの中で進むということは望ましいかと思っております。</p> <p>あと小学校3校につきましても、いずれは二学期制導入になるかと思っておりますが、早期に小中学校が一律のステージで進むことを望みたいと思っております。以上であります。</p>
山下市長	続いて轡田委員さんからお願いします。
轡田委員	<p>二学期制についてですが、私の方も特に不都合な点はないと考えております。</p> <p>ただ、10月の終業式と始業式の間、これは言葉的には「秋休み」という言葉で表現したらよいと思うのですが、北海道の環境上、冬休みがどうしても長いということがあったのではなかろうかと思うのですが、もう少し冬休みの期間を短くして高校受験、あるいは大学受験に備えて1月から受験までの間の勉強の時間を取ったらどうかと思っております。</p> <p>冬休みの日程的なものを短くした中で、始業式・終業式の前期の終わりと後期の始まりのところにわずかでも休みを取ったらどうかと感じたところでございます。以上です。</p>
山下市長	ありがとうございました。それでは倉本委員さんお願いします。
倉本委員	<p>今まで宮田委員、轡田委員さんがおっしゃったとおりでと思っております。</p> <p>二学期制につきましても、私も先生方の働き方改革の中で大変有効であると思っておりますので賛成ですけれども、中間と期末テストが、二回ずつということであれば子供たちの評価の機会が少なくなります。</p> <p>普段から先生方は大変心尽くして見ていただいていると思うのですが、テストが二回だけで評価の数が少ないということであれば、子供達の学力がついていない場合もあるのではないかとと思うので、目を配っていただけたらと思います。以上です。</p>
山下市長	ありがとうございました。それでは阿部委員さんお願いします。
阿部委員	<p>「保護者への丁寧な説明が必要」と記載されているとおり、まだ実施されていない学校に「何年度に導入予定」とか、もう目途がついているのであれば、深川中学校の保護者のアンケートなどをやって、「二期制のメリットとデメリット」に関する生の声を伝えるようなお便りとかがあれば、保護者の方も二学期制について考えるきっかけになると思っております。</p> <p>学力の診断とかもあるのですが、中学校が二期制を導入していくことがもう決まっているのであれば、小学校も近いうちに同じようなスケジュールや生活リズムを取り入れてもらえたらと思います。以上です。</p>
山下市長	ありがとうございました。それでは吉村教育長、最後をお願いします。
吉村教育長	<p>深川中学校で先行実施していますし、教職員の働き方改革ということで注目もありますので、各学校の関係者はよいのであろうと思っております。</p> <p>それとまだ移行していない学校の保護者も含めて、地域の人たちへ丁寧にお知らせしていくことがよいと考えます。</p> <p>子供たちの学力の伸びというのを把握しづらくなるのだろうというのが心配なので、そこをしっかりとサポートしてあげられるような取り組みを考えていかないとならないと思っております。</p> <p>二学期制について、どちらかに統一した方がよいだろうということもありますので、しかるべき時期に全ての学校で二期制に移行というのが望ましいのではないかと考えているところです。</p>
山下市長	それぞれ意見をいただきまして、これに関しては全員が前向きというか、むしろ早めに進

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>めた方がよろしいのではないかという考えだったかと思います。</p> <p>それを受け止めて、より早く進めるように努力を教育委員会にお願いしたいと思います。</p> <p>それでは次に、「新型コロナウイルス感染症対応について」これを議題にしたいと思いません。説明してください。</p>
学務課	<p>続きまして、「学校における新型コロナウイルス感染症対応について」ご説明いたします。</p> <p>学校においては、文部科学省が示した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づきまして対応しておりまして、登校から下校まで、児童生徒の健康状態の把握から、校内では手指消毒等を実施するなど、基本的な感染症対策を実施しております。</p> <p>また、集団感染の回避に向けた対応といたしまして、密閉・密集・密接の「3密」を避けて感染リスクを低減しているところでございます。換気の徹底、身体的距離の確保、併せてマスクを着用し、学校活動を行っているところでございます。</p> <p>資料につきましては4ページをお開きください。</p> <p>次に、授業等の具体的な活動場面における感染予防対策でございます。授業においては、感染対策を実施した上で、感染リスクが高い学習活動は学校内で慎重に検討し、実施の有無を決定しているところでございます。</p> <p>感染リスクの高い学習活動の一つには、音楽の合唱や管楽器の演奏はリスクが高く、11月以降、合唱活動等に関係した集団感染が複数発生したことから、文科省は12月8日付で「小学校等において合唱等を行う場面での新型コロナウイルス感染症対策の徹底について」と題した通知文書を発出しているところでございます。</p> <p>また、部活動においても通常の活動に戻りつつありますが、授業と同様に対応いたしまして、給食についても手洗いの徹底、飛沫を飛ばさないよう会話を控えるなど工夫して実施しているところであります。</p> <p>新型コロナウイルス感染症における学校生活の影響でございます。令和2年度における臨時休業は、記載のとおり令和元年度2月27日から3月25日の19日間、この後、春休みとなりましたので、4月7日の入学式まで登校がありませんでした。また、新学期が始まって間もなく4月20日から5月31日と実質26日間の臨時休業となっております。</p> <p>授業の時間数でございますが、令和元年度の小学校6年生、それと中学校3年生の主な科目の授業達成率でございますが、小学校6校の平均で95%の達成率、中学校では98%の達成率でございます。時間数といたしましては、小学校で5%の未達成ですので、おおむね50時間程度の一週間分の授業が履修できなかった計算になります。</p> <p>また、中学校においては、一巳中学校はほぼ全て履修できたのですが、深川中学校はインフルエンザによる学校閉鎖がございましたので、96%の達成率、おおむね40時間の授業が履修できませんでした。</p> <p>続きまして、各種学校行事の実施状況でございます。5月6月に実施する運動会・体育大会は二学期に延期となり、規模縮小や工夫を凝らしながら実施いたしました。</p> <p>また、例年ですと10月の学習発表会、中学校では9月に学校祭、こちらの方につきましても延期いたしまして、10月から11月にかけて実施いたしましたが、コロナ禍の第三波の影響から音江小学校は中止の判断を取りました。加えて修学旅行においても行き先を変更し、中学校においては当初の日程を延期しつつ、予定していた全小中学校は実施することができました。</p> <p>続きまして資料6ページ、ICT整備の進捗状況でございます。GIGAスクール構想により整備しますタブレット端末につきましては、翌年、令和3年2月末を目途に納品され、令和3年4月から活用開始を見込んでおります。また、導入されても使われないことが一番、危惧されることからGIGAスクールサポーターを配置いたしまして、今年度中に導入に向けた方針及びマニュアル等を作成いたします。</p> <p>また、今後のICT機器の活用に向けて、音江小学校を推進校に指定いたしまして、電子黒板や指導者用デジタル教科書を整備し、活用に向けた研究を行ってまいります。</p> <p>今後においては、教職員の育成とサポート体制、加えて学校が再度臨時休業等になった際のリモート学習についても、現状における課題と考えているところでございます。</p> <p>学校現場は、どんなに感染対策を行っていても、感染リスクをゼロにすることができないという事実を前提に対策を講じていますが、できる限りの対策を行いながら対応していると</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>ころでございます。</p> <p>また、授業においては、臨時休業前の計画までは回復したものの、今後はより理解度を深めるため、工夫しながら授業を実施しなければならない現状でございます。令和3年度においてもコロナ感染対策を実施しながら、学校教育活動の両立が必要であると考えているところでございます。</p> <p>以上のとおり、学校における新型コロナウイルス感染症対応についての説明とさせていただきます。</p>
山下市長	<p>今ほど説明がございました、感染症対策や授業や学校行事への影響などについて、それからGIGAスクール構想について、これもそれぞれ委員さんからコメントをお願いしたいと思っております。順番も先程と同様に宮田委員から、よろしく願いいたします。</p>
宮田委員	<p>現在、道内では学校でもクラスターを伴うコロナ感染が出ております。そのような中、深川でも、いつ何が起こるか分からないという状況ですが、コロナ発生は絶対に許さないという気持ちを持って万全に予防していかなければならないと思っております。</p> <p>今後できる限りの予防策をそれぞれ行政の立場でも取っていただきたいと思っておりますので、よろしく願いを申し上げます。以上であります。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。轡田委員お願いします。</p>
轡田委員	<p>深川市内で陽性者が出たというような時に、そう沢山の人数でないので、小中学生のPCR検査を全員したら良いのではないかなと思っております。</p> <p>どこかの機会でも、もし可能であれば教職員並びに児童生徒、小中学生のPCR検査をしていただくような方向になったら良いと思っております。以上です。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。では倉本委員さんお願いします。</p>
倉本委員	<p>コロナ対策としまして、学校の先生方におかれましては消毒から何から、授業の他に大変ご苦労かけたと思っております。こういう時に何か手立てというか、先生方が全部やるのではなくて、アルバイトの掃除の方を手配するとか、そういうことをしてあげたら良かったのではないかなと思っておりました。</p> <p>ICT整備も、今までやったことのない内容を取り入れながら指導していくことになるので、今予算も付いてはいますが、育成ということでもかなり時間もかかるし、かなり無理がかかると思っております。</p> <p>先生方には市の教育の立場からも予算付けというか、もうちょっと目配りをしていただけたらと思っております。以上です。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。それでは阿部委員さん。</p>
阿部委員	<p>「感染症について」ですけれども、25日に終業式があって、そこから冬休みに子供たちは入っていくわけですが、子供たちがどこかに行って発症するというよりは、大人がどこかでもらってきたものを家庭内感染で子供たちにうつすことが多いという報道もあります。</p> <p>これから年末年始で移動される方もいらっしゃると思うので、大人が罹って子供が発症して、冬休み明けたら誰かにうつすという流れができないよう、学校の方に周知して子供たちに一言「気を付けて冬休み過ごすように」とか言うことがあれば、子供たちも大人に向かって「先生がこう言っていたよ」という話になり、大人の心の持ちようが変わってくるのかなと思っております。</p> <p>あと、GIGAスクールの方も、先生たちは慣れない対応ばかりで大変だと思うのですが、時代は変わって来ているということで、サポーターの人を活用して、子供たちの教育にどんどん協力を惜しまないでやっていけたらなと思っております。</p> <p>以上です。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。次は吉村教育長。</p>
吉村教育長	<p>学校でのコロナ対策には、教育委員会も一生懸命お手伝いをしながら、学校それぞれ工夫して感染症対策を実施していただいております。おかげさまで発症者はゼロですけれども、今後何が起こるか分からないという状況ですので、さらに徹底した対策を取っていかねばと思っております。</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>それと地方創生臨時交付金等で、コロナ対策をしながらの授業の保障がきちんとできるようになってきていますので、今後も引き続き対応していきたいと思っております。</p> <p>GIGA スクール関係では、音江小学校を推進校として実施してもらうということ。それと皆さんからもありましたけれど、教員の方々のスキルアップというのが、まず大事ということで予算要求をさせていただきます。今後、協議しながら何とか支援員の配置について検討していきたいと思っております。以上です。</p>
山下市長	<p>GIGA 関係は、先生方も慣れてない人が沢山いらっしゃるだろうから、それをサポートする人は大事ということで予算もちゃんと確保はできているところです。問題は、市内で人材確保ができるかどうかということになります。委員から示された懸念については、しっかり学校でも教育委員会でも受け止めて、これまでもやってきているように思いますので、引き続きさらに細心な努力をしていただいでいく。そういうことで対応をお願いしたいと思います。</p> <p>最後に来年度、「令和3年度予算について」でございます。それでは来年度予算について、これも宮田委員さんからお願いします。</p>
宮田委員	<p>「新型コロナウイルス感染症対策の実施」ということでありますが、児童生徒及び教職員が、学校内において安全、安心して学習活動が行われ、同様に、市民の方々につきましても社会教育施設において、スポーツや芸術・文化活動に親しむ。昨年までは、当たり前だったことが、現在は新型コロナウイルスによって状況が一変しました。このような状況の中であっても、学習活動やスポーツ・芸術・文化活動と感染拡大防止を両立し、学校や施設運営を継続していく必要がございます。</p> <p>このため、学校やスポーツ・文化施設、それぞれの施設や活動に応じた新型コロナウイルス感染症の予防対策を実施するために、施設内の手指消毒の薬剤等を購入する費用の予算措置をお願いしたいと思います。</p> <p>以上であります。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。それでは響田委員お願いします。</p>
響田委員	<p>私の方は、「社会教育・芸術文化・スポーツの振興の件について」、「スポーツ施設の整備及び社会教育施設の整備」の二点にかかることについてお願いしたいと思います。</p> <p>一点目はスポーツ施設の整備でございますが、総合体育館の改修を要望するものでございます。建築から30年以上が経過いたしました、メイン・サブアリーナの床面の老朽化により、デコボコや破損が点在しており、競技面や安全面からも早急な改修が必要となっておりますので、ひとつ考慮願いたいと思います。</p> <p>また、陸上競技場では今年、日本記録が生まれたりいたしました。第3種公認競技場として必要な写真判定装置、大変非常に高価なものでございますが、フィニッシュタイマー、スターター拡声器等が老朽化してございます。動作が不安定な部分もあるとお聞きしていますので、その辺についてもご考慮いただきたいと思っております。</p> <p>また、選手の密集・密接・滞留などを防ぐため、競技の円滑な進行のためにも、待機用ベンチなど、各種備品整備にかかる予算措置をお願い申し上げるところでございます。</p> <p>またさらに、昨年は桜山パワーアップロードの改修でございますが、3か年計画の3年目を迎えることとなります。当市の合宿誘致には必要な施設でございますので、計画に沿った改修にかかる予算措置をお願いしたいと思います。</p> <p>また、他の体育施設の整備でございますが、総合体育館や温水プールなど、その施設についても備品の老朽化が進んでおり、修繕が必要な部分が多数ございます。各施設が快適に利用できるよう、計画的な修繕にかかる予算措置をお願いいたします。</p> <p>特に小中学校のプール授業などがア・エールの方に移行していくということで、それぞれの学校のプールは順次、閉鎖をしていくこととありますが、これらのことと関係します中で、ア・エールの設備の修繕に係る部分については特に、重点を置いていただければと存じます。</p> <p>さらに中央公民館について、社会教育施設整備ということで、中央公民館においては建築後40年を経過いたしました。毎年挙がっている話題でございますけれども、できるだけ早い中央公民館の建て替え、新設を希望するものでございます。これは、社会教育委員会から</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>の提言もございましたように、中央公民館を利用していらっしゃる、各サークルですか、そういう方たちの数も結構多くいますので、この点についてもどうぞご配慮をいただきとうございます。</p> <p>以上、私の方から申し上げたき点でございます。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。それでは倉本委員さん、よろしくお願ひいたします。</p>
倉本委員	<p>続きまして、私の方からは、2番「社会教育施設設備」の中の3番の「文化・スポーツ合宿招致の推進」及び4番の「芸術・文化活動の推進」の二点にかかる意見を述べさせていただきます。</p> <p>はじめに、「文化・スポーツ合宿招致の推進」についてです。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の文化・スポーツ合宿数は激減していることから、その回復に向け、積極的に取り組むための予算措置が必要です。</p> <p>特に、一度合宿地として外れた場合、再び来ていただくことは大変なこととお聞きしていることから、こういう時こそ積極的な誘致活動が重要と考えております。</p> <p>最後に、4番「芸術・文化活動の推進」についてです。市民が優れた芸術・文化に触れる機会を増やすため、アウトリーチ事業と各種公演事業の拡充や、市民自らが企画・招聘する機会を後押しするための予算措置は必要です。心豊かに、充実した人生を送るためにも、若い世代から優れた芸術文化に触れることは大変重要と考えておりますので、そのための予算措置は重要と考えます。</p> <p>先日、表彰式に出させていただきましたけれども、深川中学校の吹奏楽部、今回大変な賞をいただきました。去年よりも立派な賞をいただきました。</p> <p>今までの学校で賞をいただいたのを見ますと、深川小学校、深川中学校、それぞれ賞を沢山いただいています。やっぱりアウトリーチということで、そういう本当の楽器に触れるということの体験が、そういうことを伸ばすということに生きているんだなということを実感していただきました。どうぞそのことに対する予算をよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
山下市長	<p>ありがとうございます。それでは阿部委員さん、お願ひします。</p>
阿部委員	<p>学校教育の充実についてです。</p> <p>二点あるのですが、まず一点目、教育機器、教材、教具の整備・充実をお願ひしたいと思います。学校現場においては、様々な教育教材等を活用して、学習の理解を深めるために学習の工夫をしております。</p> <p>令和2年度においては、文科省が掲げる「GIGAスクール構想」が、新型コロナウイルス感染症の影響により加速し、一人一台の学習タブレット端末が、一気にこの深川市においても整備されることになりました。</p> <p>タブレット端末を活用した授業や学習を行うためには、タブレット端末の他に、デジタル教科書や電子黒板、デジタル教材などの整備も、今後必要となりますことから、まずは、本格的な運用の初年度となります令和3年度において、小学3年生以上の指導者用デジタル教科書及び深川小学校及び一巳小学校の1・2年生用の大型モニターの整備が必要と考えております。</p> <p>また、人的サポートとしてICT支援員の配置が必須になることから、4校に1人を配置できるよう地方財政措置をしているものですが、本市においてもICT支援員の配置が必須と考えます。これらのことから、ICTを活用した授業や学習の実施に向けて、人・物の両面において、体制整備が必要と思っておりますので、予算の拡充の方をお願ひ申し上げたいと思っております。</p> <p>もう一点、最後になりますけれども、学校施設設備の整備ということで、市内の小中学校の体育館の主体構造以外の非構造部材の耐震化においては、納内小学校、音江小学校、一巳中学校が改修しています。しかしながら、一巳小学校、北新小学校、多度志小学校においては未着手となっております。</p> <p>各地域の避難所として指定されている体育館には、照明やバスケットゴールの非構造部材があり、地震の発生により、これらが落下するようなことが万が一あれば、避難所として、</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>また、部活をしている最中に地震が起きた時には大変危険な事故が考えられるので、早急な改修工事が必要な状態だと思いますので、こちらの方の対応もぜひともお願い申し上げたいと思います。</p> <p>以上、二点お願いでした。以上です。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>一通りお話をいただきましたが、何か付け加えることなどありましたら、どうぞこの機会に発言いただければと思いますが、どうでしょうか。</p> <p>教育長も意見を述べることになっているのですが、述べますか。</p>
吉村教育長	<p>今、委員さん方から来年度予算に向けて様々なご意見いただきましたので、実質的には今後予算の査定の中で、教育委員会の予算、様々な懸案ございますのでしっかり検討していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
山下市長	<p>それでは、それぞれ教育委員の皆様方から、特に重要と思われる項目について意見を聞かせていただきましたので、それらを十分踏まえまして、これからいよいよ来年度予算の編成の作業が本格化いたしますので、全部というわけにはならないと思いますが、その中で極力皆様方のご要望を反映できるように、とにかく努力は一生懸命して、前進できるように頑張りたいと思います。</p> <p>それでは以上を待ちまして来年度の教育予算については終わらせていただきます。</p> <p>そして最後に「その他」ということで項目が設けられておりますので、各委員の皆様方から何か発表されたいことがあれば、「その他」の項目の下で、お願いしたいと思います。よろしいですか。</p>
轡田委員	<p>一点だけ、政府の菅総理が子供、妊婦さんに対する様々な支援といいますか、予算をつけてございますけれども、少子化の時代ですが、深川市も子供が少しでも増えてくれたらいいな、という願いを普段しておりますが、若いご夫婦ですとか、不妊治療されておられる方に、市として国に準じてと言ったらおかしいですけど支援をしていく方法は何かないものでしょうか。</p>
山下市長	<p>それについては、すでに深川市は相当早くから国なり北海道なりの政策の上乗せ措置を実施してまして、市の助成金を用いて不妊治療されたご夫婦から子宝に恵まれたという報告もいただいております。</p> <p>ですので、他の自治体よりもはるかに前から、轡田さんがおっしゃったようなことについての重要性を踏まえて取り組んできて、ここでようやく政府はもう一段、保険適用の話ですとか、もう一段踏み込んで施策をやるというので、これは大歓迎で、深川市としてはそれらの動きもしっかり見て、さらにその上に国の施策の上乗せ的な施策が講じられないのかどうか、十分検討していきたいと思っております。</p> <p>他にご意見等ございませんか。倉本さんどうぞ。</p>
倉本委員	<p>子供を産める環境が旭川まで行かないとないということがやっぱりネックになっていると思うのですね。そのためには先生お一人だけじゃなく、何人ものということとか、小児科も本当に簡単なことではないということは存じていますけれど、何とか「安心して深川で産める」ということになれば、深川に若い人が落ち着いてくれるのではないかなと思います。</p> <p>秩父別の話をここでして申し訳ないですけど、「家を建てるのも安いし、子供の支援もいっぱいあるので、深川にいるよりは秩父別の方が子供を育てやすい。」という話を聞く時に、秩父別と深川、10分か15分位しか変わりませんけれども、深川はもっと魅力的なまちだと私は思っています。</p> <p>雇用など大事な分野は他にも多くありますけれど、まずは産婦人科を作って何とか安心して産めるようにという宣伝をしていただけたらと思います。よろしくお願いします。</p>
山下市長	<p>過去には深川市立病院に産婦人科医がおられまして、そこで出産も出来たのですけれども、小児科医が誰もいなくなった時がございまして、それでその時に小児科が常勤医でいない病院には産婦人科医が1人いても仕事が出来ないということになりまして、誠に残念だったのですけれども、結局、北大から来てくれていた産婦人科の先生が異動になりました。</p> <p>たしか砂川に行ったはずですが、その時以来、産婦人科医が不在の病院になってしまいま</p>

会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>して、大変残念な思いをしています。</p> <p>ですので、深川のまちで分娩出産が出来ませんので、気休めのような話ですが、旭川なりに通院する時の通院費の助成を市はやっているわけです。</p> <p>せめてかかり増しになる交通費ぐらいは応援させてもらうので、何とか頑張って出産してほしいという思いを込めて、今も続けているわけです。</p> <p>話を戻しますが、なかなか本当に産婦人科の運営は難しいです。そもそも産婦人科目指す学生も減っている状況もあります。</p> <p>今年から小児科の常勤医が市立病院に1人勤務されましたので、産婦人科医をお招きする方向に向かって、少し条件が良くなりましたので、なかなか難しいですけど、さらに整形の先生と産婦人科の先生の誘致を努力して、頑張っていきたいと思っております。</p>
宮田委員	<p>先ほどの電子黒板・デジタル教科書・ICT教育の令和2年度補正が盛り込まれておりました。これは推進校だけでありまして、今後、その状況を見ながら有効だと確認できれば順次、横展開をするという話であります。</p> <p>特に中学校の先生方に聞きますと、「中学校に早く整備してくれないか」と。中学校の先生方は「非常にこれは使い勝手が良い」とのことです。</p> <p>また、時間的にも非常に調整がしやすく使いやすいという話も伺いました。そんなことで早急に市内の中学校、整備をお願いしたいと思っております。</p> <p>また、今日の新聞に国の予算の中で、デジタル教科書・ICT教育に22億円ほど計上があったと思います。何とかGIGAスクール・ICT教育が、追い風を受けながらしっかりと掴んでいただいて、早急な整備をお願いしたいなと思います。よろしく願い申し上げます。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今度、音江小学校でモデル校的に、そこでまず結果を出してもらおうということです。これも幸いコロナ関連の政府の推進費が与えられました。それを活用して取り組む事業なわけです。</p> <p>内容が良いことは、はっきりしていますので財源を見つけ次第にはなりますが、出来るだけ早く他の学校に展開できるよう頑張って努力したいと思っております。</p> <p>他にございますか。</p> <p>ないようでございますので、それでは以上をもちまして、深川市総合教育会議は以上で終わらせていただきます。ありがとうございました。</p>